

インタープリター交流会のお知らせ



このたび、群馬県緑のインタープリター会事務局の粕川様より、「貴殿の案内で孀恋フィールドを歩き、孀恋村インタープリター会の皆様と交流を持たせてほしい」というお話をいただき、これを両インタープリター会の交流会として実現することになりました。

群馬県緑のインタープリター会（代表・橋田浩一）は、約1年間の教育養成プログラム「緑のインタープリター養成大学」受講後に群馬県知事より認定を受けた「緑のインタープリター」が、森林や緑に関する広範な知識や技術を学習しつつ、森林保護や啓蒙活動を中心に平成13年より活動している自主運営組織です。主に赤城山周辺、県立自然公園で年20回ほど活動し、現在85名の会員がいます。歴史ある会の皆様をご案内するにふさわしい最高のフィールドとして、当会としてはシャクナゲ園－シラハゲ－溶岩樹形コースをご案内したいと思います。また、本コースは8月26日イベントのプレ下見の位置づけもしています。多くの会員のご参加をお願いいたします。

- 日 時 平成18年5月21日（日） 9:00～15:00 雨天順延（ 月 日 ）
- 集合場所 浅間高原シャクナゲ園駐車場 9:00 集合・出発
- 参加費 （園内利用料として）当会会員¥100、その他¥200
- コース 浅間高原シャクナゲ園－シラハゲ－鬼相撲場－溶岩樹形周遊コース
（全行程約9キロ、標高差約500m）
- 見どころ シャクナゲ園の（植えた）シャクナゲの株数15万株・日本一、天然ハクサンシャクナゲ群落、キタゴヨウとホシガラス、シラハゲと付近の高山植物、2004.09.01 浅間山中規模噴火時の噴石クレーター、天明三年（1783年）浅間焼けの際の溶岩流による雪形「逆さ馬」、鬼押し出し溶岩流の遠望、かつての軽石噴火の壁、天然アズマシャクナゲ群落、リスの食痕（キタゴヨウの球果）、トウゴクミツバツツジの花、鬼相撲場、熊棚（あるかどうか？）、カモシカの食痕、溶岩樹形
- 持ち物 お弁当、飲み物、防寒具、雨具、動きやすい服装、トレッキングシューズ、バインダー、筆記用具、あれば観察用具
- 申込先 担当：木村までお申込みください。
TEL:0279-97-3131（勤務先） 携帯080-5655-3009 Eメール mail@naturekimura.jp
- 下見日 5月14日（日）
- その他 本交流会は基本的には会員用の企画ですが、入会検討者や提携先会員、関係者等は参加可能とします。その際は各自保険にはお入りください（事業としては未加入のため）。